

## リスクマネジメントセミナー

### 報告書

国立赤城青少年交流の家では、「リスクマネジメントセミナー」を1月16日(土)～17日(日)の1泊2日で実施した。参加者は、28名だった。

アウトドア活動や自然体験活動を取り巻く社会の状況は、様々なリスクに対応した安全な活動を実施することが強く求められている。自然体験活動に関わる全国約300団体から構成されるNPO 法人自然体験活動推進協議会(CONE、コーン)と連携協働し、セミナーを開催した。

セミナーではまず、活動現場や事業体それぞれの領域で必要とされるリスクマネジメントの全体像を理解し、そのうえで活動内容に応じた安全管理の方法を学んだ。

参加者が安心安全に事業に参加できるよう、またスタッフが不安なく参加者を迎えられるように、良い現場の雰囲気を作ることが重要な役割であり、現場責任者の立場で安全対策を考えることが必要である。

セミナー修了後、参加者が下記のような役割を団体で担えることをめざした

- 安全管理マニュアルに従った事業展開
- 参加者への安全指導
- 「ヒヤリハット事例」の収集
- 事故事例報告の作成

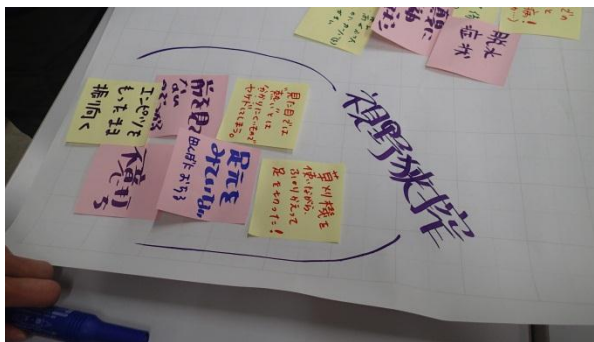
#### <プログラム>

1月16日(土) 12:30	開講式・オリエンテーション
13:00～14:00	リスクマネジメント概論 小林 孝之助氏
14:10～15:40	活動におけるリスクマネジメント 金山 竜也氏
15:50～17:20	事故事例の研究 町頭 隆児氏
17:30～18:30	ヒューマンエラー 辻 英之氏
18:40～19:40	安全管理体制 金山 竜也氏
20:00～21:30	情報交換会
1月17日(日)9:00～10:30	緊急事態への対応
10:40～11:40	アクションプランづくり
11:50～12:20	ふりかえり
12:30	閉講式



講習は講義だけでなく、ワークショップの形式が多く取り入れられました。

それぞれが体験したヒヤリハット事例を

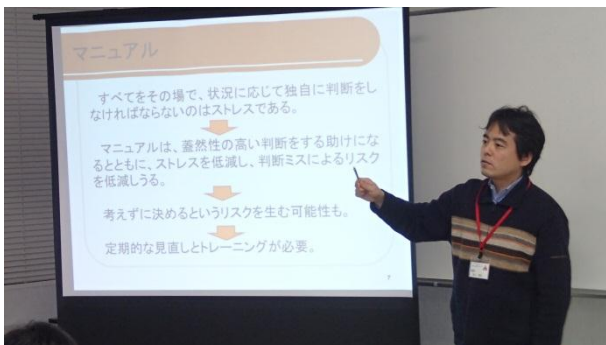


小グループで分類します。



そして発表。

こんな作業が、各セッションごとに行われました。



講義では、

考える上で必要な基本的な事柄が提示されました。